



平成27年3月1日現在	
総世帯数	1,792世帯
総人口	3,680人
男	1,786人
女	1,894人

# さあ僕らの仲間になろう!



地域全体で来入学児を歓迎していただけるお祝い行事に参加させていただきました。当日、子供は「早く行こうよ。」と目をキラキラさせ、私はきちんとあいさつが出来るかしらとドキドキしていました。

見慣れた顔の方々を見つけるとその緊張はあっという間になくなり、色々な世代の方とマンカラやディスゲッターで交流をさせていただきました。その後の手作りケーキを囲み歓迎のお言葉をいただいたお茶会でも、いつもとは違ってお話し相手の方と楽しくおしゃべりをする事ができました。

このような行事の中で子供のキラキラと輝いている目を見て、これからの成長に胸いっぱいな様子がよくわかりました。

田川地区に引越してきて9年程ですが、心からこの地区で子育て出来る喜びを日々感じております。地域の皆様本当にありがとうございます。

これからも子供達を温かな目で見守っていただけると幸いです。よろしくお願いたします。

(渚宮本 菱川 久美子)



# 「福祉の街づくりに」 むけてサロン事業を 始めましょう



渚本村のサロン事業の様子

少子高齢化とここ数年言われていきます。いや今は超がつくほどの現状です。

田川地区でも同様で何らかの対策が迫られています。

難しいことではなく、隣近所のお付き合いをもう少し昔ながらの形にしようとの思いです。平日の昼間は、高齢者が街の住民の中心です。色々な情報・住民の動向などが瞬時に分かる情報の源でもあります。町会の公民館を活用し、定期的に集まってお茶を飲みながら、顔を合わせてお互い

の交流もはかりましょう。松本市社会福祉協議会ではそんな事業にも補助金を出す制度があり、巾上南町会・渚本村町会の事業が本年度の対象となりました。

2月13日、2町会の事例を発表し、サロン事業展開の研修を行いました。

今地域で進めている地域づくりの中心にと期待されています。

(町会連合会会長代理 堀内 正雄)

## 認知症サポーター 養成講座

最近よく聞く「認知症」ですが、寿命が延びて認知症の高齢者が増え、大きな社会問題になっています。

地域で住民が共に安全で安心して過ごせるよう、何かお手伝いができればと思い、「認知症」への理解を深めるため、地域包括支援センターの「認知症サポーター養成講座」を受講しました。

最初に、認知症の方に遭遇した時どのように接したら良いか、DVDで様々なケースを見せてもらいました。とても解りやすい内容でしたが、実際には難しい対応例もあり

考えさせられました。

更に具体的に様々な認知症の症例を聞き、どのようにみんな支えてゆくかを学びました。

予備軍になりうる年齢の私共ですが、予防策は日頃から有酸素運動を多く取り入れ、良質の食事を摂取し、楽しく人と交わり充実した日常生活を過ごすことだそうです。

受講後「サポーターの証」のオレンジリングをもらい、その後懇談会を開き、意見交換をしました。機会があればもっと若い世代にも受けてほしいと思いました。

(渚宮本 水野 美知子)



講師の話を受講者の方々

## 「キャリア教育発表会」

私は、二月一日に地域の人の一年間を通した行事について四人のメンバーで発表しました。思った以上に人が多かったので少し緊張しました。発表は二番目でした。一番目の人がし



私たち、子ども会リーダー会で発表をしました。一年間でやった活動で沢山の事を楽しみ学びました。新しくやったことはお泊り会です。お泊り会はやったことがなくいい機会になりました。

ので、ミスをしないうたので、大きな声でしゃべれるかと心配でした。紙を見すぎたり、色々まとめたつもりもありませんが、皆明るく、笑顔で発表ができました。発表している間に「こんなことあったな」と色々な事を思い出しました。スポーツ大会や一年生と遊んだことなど楽しいことばかりでした。

練習も一回しかやらずに本番にいとみ、本番前には公民館の人にも応援に来てくれました。失敗しない事も大切だけど、もし失敗しても自分達の思い通りにいけばいいよと声をかけてくださって少し緊張もほぐれて、頑張ろうと思える気持ちになりました。本番が出来ました。

色々な行事の計画を立ててくださった人たちに感謝をしたいので、このような発表ができてよかったです。一年間色々なことがあり、たくさん地域の人たちと行事に参加できてよかったです。

とてもいい発表ができました。(渚宮本 三村 彩)

児童・生徒が将来、社会で自立して生きる力の育成を目指すキャリア教育の一層の推進及び充実のため、キャリア教育に取り組んでいる子どもたちが活動の成果を発表し、実施団体が情報を共有して今後の活動に活かしていく。

## 生きる力 (キャリア教育) 発表会趣旨

児童・生徒が将来、社会で自立して生きる力の育成を目指すキャリア教育の一層の推進及び充実のため、キャリア教育に取り組んでいる子どもたちが活動の成果を発表し、実施団体が情報を共有して今後の活動に活かしていく。

